

に ご う は ん ば や し さ と か ぐ ら

# 二郷半囃子・里神楽



- 種別  
無形民俗文化財
- 指定年月日  
昭和50年2月19日
- 開催場所  
上口音取神社(上口1-74)
- 開催日  
7月の第2土曜日

江戸時代から伝わるお囃子と神楽で、氏子の安全、  
えきびょうたいさん ご こ く ほうじょう  
疫病退散、五穀豊穰を願って行われます。

この祭礼では、当日の朝に神輿・お囃子が神社から出て町内を廻ります。宿で休憩し、お囃子にのって神楽を舞います。このように民家(宿)の中で神楽を上演する祭礼は、県内でも珍しいといわれています。

二郷半囃子・里神楽は、現在、二郷半囃子・里神楽保存会によって様々な機会で開催・上演されており、市民に親しまれています。